

3月27日：VN指数は低調に推移 (VN-Index +0.07%)

- VN指数は昨日に引き続き上昇して取引を開始し、序盤はプラスで推移した。
- その後は低い流動性の中、指数は売り方の勢いに押されて徐々に下落していった。
- 後場も弱い値動きで始まった。しかし、売りの流れが一巡した後は、大引けにかけて指数は回復。最終的には前日比でプラスとなった。
- セクター別では、小売が最も好調だったほか建設・資材セクターも好調だった。一方で、化学セクターが最も下落した。
- 244銘柄が上昇、209銘柄が下落、95銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比9.9%増の24.0兆ドンとなった。

VN30指数は相場を下支え (VN-30 +0.20%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、13銘柄が上昇、6銘柄が下落、11銘柄が変わらずだった。
- MWG (+4.21%) が顕著に上昇した。
- 一方、VRE (-1.70%) や GVR (-1.47%) は売りを主導した。

セクター・個別株の動き

- HPG (+0.16%) は先週、中国からの熱間圧延コイル (HRC) 製品に対してアンチダンピング調査を開始。昨日開催された投資家ミーティングにて述べられた。
- VCF (+6.99%) は 2024 年次年次株主総会資料を公表。2023 年の利益を上回る約 6640 億ドンが配当として支出される予定。
- 外国人投資家は 1 兆 9620 億ドンの大きな売り越しとなった。MSN (+1.89%) が 1 兆超の売り越しを記録。買い越しが目立った銘柄はなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。